



市報 まつら No. 104
平成26年8月1日発行

編集発行 / 松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは 47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

PROFILE

えり
筒井 絵理さん

両親とシンガポールに住む姉、名古屋に住む2人の弟の6人家族。
志佐商工振興会青年部でも活動中。



▲写真 (左) 久田さん (中央) 萩原さん (右) 筒井さん



■今月の表紙

6月25日に今福保育所で開催されたふれあい運動会の一コマ。たくさんの声援を受けて元気いっぱい走る園児たち。

競技の後は、園児たちから肩たたきのプレゼント。参加したおじいちゃん、おばあちゃんたちはにっこり笑顔がこぼれます。

ふれあい運動会の詳細は8ページをご覧ください。

○職業・仕事内容

福岡から帰郷後、菊地病院の眼科に就職して8年目を迎えました。この仕事を始めてからずっと私の心に響いている、「病む人の気持ちを」という病院の理念のもと、常に患者さんの気持ちを考え行動できるように心掛けています。

○目標・夢

松浦高校へ入学後、長崎ゆめ高総体へ向け着任された恩師に誘われ、ゼロからのスタートで始めたなぎなた。まだまだ15年先と思っていた国体開催まで80日を切りました。卒業後は、なぎなた競技からは離れましたが、当時一緒に汗を流し、互いに切磋琢磨した仲間や後輩たちと選手または競技役員として国体に携わっています。

競技人口が少ない分、たくさんの方の地域の人に支えられていることに深く感謝し、松高なぎなた部1期生としてできることを今一度再確認し、本番を迎えたいと思います。 ※次は、橋本ひとみさん (志佐・中町) にバトンタッチ!

■人の動き

※ () は、前月との比較

人口	24,519
	(-6)
男	11,744
	(3)
女	12,775
	(-9)
世帯数	10,265
	(0)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成26年7月1日現在

■編集室から

今月号の特集では「食育」について掲載しました。

特に子どもの食育について触れていますが、食育は子どもに限らず、赤ちゃんからお年寄りまでのすべての人に必要なことです。

自分自身の食生活を振り返ると、学生のころから20代にかけては食に対する関心がほとんどなく、空腹を満たすだけの不規則な食生活になっていたことを今となっては反省するばかりです。40代となり、若いころのような食生活を送ることはありませんが、心身に変化が起こりやすい年代になりましたので、生活習慣病などの予防も含め、食生活には十分に気を付けていきたいと思えます。

①の

イラスト ②(健)



長崎が**んばらんば**国体2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「**なぎなた競技**」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。